

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 27 日

事業所名 サービスセンターいとまち

保護者等数(児童数) 26 回収数 21 割合 81 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見と傾向	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				(理解いただいている。)	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	86%		14%		(大多数に理解いただいている。)	配置数については基準を満たしているが、専門性については今後とも更に知識、技術の向上を目指していきたい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	5%			(大多数に理解いただいている。)	車いす用のスロープの設置や室内の段差等の解消等、バリアフリー化に配慮している。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95%	5%			(大多数に理解いただいている。)	保護者からの聞き取りや、本人の日頃の様子等からアセスメントを行うとともに、保護者のニーズを把握し、計画書を作成している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	95%			5%	(大多数に理解いただいている。)	今後も話し合いを進め、固定しないようにしたい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	48%	5%		48%	(分からない方が多いが、交流を望まない方もいるようだ。)	長期休暇、土曜日の活動で交流する機会があったことを伝えている。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				(理解いただいている。)	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%	5%			(大多数に理解いただいている。)	送迎時や必要に応じて直接又は電話等により、様子を伝え合うなど、今後も共通理解を心がけていきたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	5%		5%	(大多数に理解いただいている。)	今後も面談で保護者の多方面の質問に答えていきたい。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	15%	15%	50%	(分からない方が多いが、必要がない人もいるようだ。)	「わからない」が大多数だが、必要性を精査していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86%			14%	(大多数に理解いただいている。)	苦情があった場合には迅速かつ適切に対応していきたい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%			口頭でしている。	今後とも、来所や電話などで利用者の情報の交換を行っていきたい。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	90%			10%	(「いとまちだより」やFacebook、インスタによる情報発信にほぼ理解をいただいているようだ。)	毎月、「いとまちだより」で利用者の活動の様子やスケジュールなどをお知らせしている。また、フェイスブック、インスタグラムでも活動の様子をお知らせしている。今後も様子の発信をしていきたい。
14 個人情報に十分注意しているか	95%			5%	(理解をしていただいている方が多い。)	日頃から個人情報の取り扱いには気をつけているが、より一層の徹底を図っていきたい。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	10%		24%	(どちらとも言えない、わからない方が7人いる。)	マニュアルを保護者に説明したことがなかったので、どのような方法で周知するか課題にしたい。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	67%	5%		29%	(どちらとも言えない、わからない方が7人と多かった。)	避難訓練の様子は「たより」やFacebookでお知らせしているが読まれていないのか%が低い。伝達の仕方を考えていきたい。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	90%	5%		5%	(どちらとも言えないわからない方合わせて2名)	100%になるようサービス内容を工夫するなどしたい。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%				(理解いただいている。)	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。